2012 年度受講案内 第 4 回伴走型支援士 2 級認定講座

今日もホームレス支援の現場で苦闘を続けておられる皆様へ、敬意をこめて呼びかけます。

昨年度より、ホームレス支援全国ネットワークでは、ホームレス支援に携わる人材育成のプログラム『伴走型支援士認定講座』を、実験的にではありますが始めました。2012年3月に大阪で実施した第1回2級認定講座では、ホームレス支援団体職員・ボランティア、福祉施設職員、大学教授など、様々な分野からの参加が見られ、79名の方々を「伴走型支援士」として認定いたしました。

これまでホームレス支援は、路上で困窮状況に追いやられている人々と出会った者たち、法の整備も整わない、あるいは不当な法の運用の状況下、それでも目前のいのちを何とか支援しようとする人々によって、担われてきました。他の分野に比べて、全く未知の分野であり、まさに手座繰り状態の日々でありました。現場を担う個々の者たちの情熱と経験によって担ってきたと言えます。

しかし、このような現場の経験が積み重ねられる中で、ホームレス支援、あるいは困窮者支援の体系というものの輪郭が見え始めたのも事実です。今回の人材育成プログラムの実施は「未熟な支援者を教育する」ということではなく、これまで長年努力し積み重ねてきた、それぞれの現場の経験をできる限り共有し、それがある程度体系化されることに主眼を置いています。

2002年にホームレス自立支援法が成立し、国も一定の法的整備、支援体制を整えてきました。しかし、これまでの国の枠組みは、路上生活者に対する緊急的支援の域に留まっていた感は否めません。結果、ホームレス支援の中身について、特に外部からは「よくわからない」という印象や「居住確保と就労支援」あるいは「生活保護支援」など、単発の「点」の支援の印象を持っている人も少なくありません。本年6月には、自立支援法の延長がきまりました。しかし、5年後には再びその期限を迎えます。このような状況下で、いまから、今後の新たな生活困窮者支援体制について議論を始めたいと思います。その中で、ホームレス支援を担う人材の確保と育成は、急務であると言えます。

また、今回の講座を受講することで、これまで自分たちが行ってきた支援の実情を検証する良き機会ともなります。講座を受講し、認定試験に合格した者には、「伴走型支援士」の認定証を発行します。ひとりでも多くの方々に受講いただきたく、本年度は岡山において開催をすることといたしました。

みなさまの参加をお待ちしております。

NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク 理事長 奥田知志

【名称の由来】育成人材の名称は、当初「ホームレス支援士」と呼んでいましたが、議論の結果「伴走型支援士」ということにいたしました。今後 PS (パーソナルサポーター:伴走型支援者) などの仕組みが困窮者支援の大きな部分を担うと言われています。ホームレス支援の現場において行われてきたのは、まさに伴走しつつ支援を行うというスタンスでありましたので、この名称といたしました。

◆ 日 時

2012年2月7日(木)12時30分

~ 9日(土)14時30分

★フィールドワーク (オプション): 14 時 30 分~18 時 00 分

※3日間の連続講座です。原則、全課程を受講できる方に限ります

◆ 場 <u>所</u>

岡山県岡山市

◆ ゆうあいセンター 大会議室

住所:岡山県岡山市北区南方2丁目13-1岡山県総合福祉・ボランティア・

NPO 会館 2階

電話: 086-231-0532

◆ 開講講座

2級認定講座(ボランティア初心者向け)

※1級認定講座(上級者向け)、マネジメント認定講座は来年度以降開講予定です。 ただし、1級認定講座は2級認定取得者を受講対象としています。

◆ 定 員

50名 ※ 定員になり次第、申し込みをお断りする事があります。お早めにお申し込み下さい。

◆ 費 用

- 受講料: 10,000円
 - 〇 別途必要となる費用
 - ◎ 交通費・宿泊費
 - ※ 各自で手配をお願いいたします。
 - ◎ 交流会費:3,500円
 - ※ 参加・不参加の旨を申込書にご記入ください。
 - ◎ 食事代
 - ※ 2 日目・3 日目はお弁当を 500 円で用意いたします。ご希望の方は申込書にご記入く ださい。
- ★ 詳細は、受講決定通知にてお知らせします。

◆ 申込受付期間

2012年11月26日(月)~1月8日(火)

◆ 受講資格

伴走型支援士を志す方はどなたでも受講できます。

◆ 資格認定者

資格認定は、特定非営利活動法人ホームレス支援全国ネットワーク内に設置する 伴走型支援士資格認定委員会委員長が行うものとします。

◆ 資格の有効期限

5 年間

※ 有効期限内に更新講座の受講をしない場合、資格失効となります。

◆ 受講者の決定と結果通知

2013年1月15日(火)までに郵送

※ 申込書記載の住所宛に郵送します。1月15日(火)を過ぎても通知書が届かない場合はご連絡ください。

◆ 受講の手続き

- ① 受講希望 ② 申込受付 (1/8 迄) ③ 受講決定 (1/15 迄に通知)
- ①② 受講を希望される方は **2012 年 1 月 8 日 (火**) までに、 **別紙「受講申込書」** に必要事項を記入のうえ、<u>証明写真を 2 枚同封し</u>(内 1 枚は申込書に添付)、 郵送にて下記の申込先までお送り下さい。
 - ※電話・ファックス・メールでの受講申し込みはできませんのでご注意下さい。
- ③ 受講申込書の受付後、2013年1月15日(月)までに結果を申込書記載の住所 宛に郵送にて通知します。(受講決定通知書の郵送)

◆ 申込書類送付先およびお問い合わせ先

特定非営利活動法人ホームレス支援全国ネットワーク事務局

〒 805-0015 福岡県北九州市八幡東区荒生田 2-1-32

tel/fax: 093-571-1100

e-mail: postmaster@homeless-net.org

伴走型支援士2級認定講座 スケジュール

2月7(木) 会場:ゆうあいセンター 大会議室

12:30-13:00	受付			
13:00-13:30	委員長挨拶/オリエンテーション	中山 徹 (大阪府立大学地域連携研究機構地域福祉研究センター教授)		
13:30-15:00	ホームレス支援の本質論 I	奥田 知志(NPO 法人ホームレス支援全国ネッ		
		トワーク理事長)		
15.15.17.45	ホームレス支援の技術論 I	岡崎 仁史(常翔学園広島国際大学医療福祉学		
15:15-16:45		部学部長·教授/社会福祉学博士/社会福祉士)		
17:00-18:30	ホームレスのための就労支援 I	田岡 秀明 (株式会社ナイスくらし応援室)		
19:00-21:00	交流・懇親会			

2月8日(金) 会場:ゆうあいセンター 大会議室

9:00-10:30	ホームレスのための居住支援 I	全 泓奎(日本居住福祉学会事務局長/前大韓民国政府国土海洋部居住福祉企画課福祉係長/		
7.00 10.00		大阪市立大学都市研究プラザ准教授)		
10.45 10.15	ホームレス支援と社会保障論 I	垣田 裕介 (大分大学大学院福祉社会科学研究		
10:45-12:15	小一ムレ人又抜と社会休障論	科福祉社会政策分野 准教授)		
12:15-13:00	昼食			
13:00-14:30		鈴木 しもん (NPO 法人北九州ホームレス支持		
	ホームレス支援とアフターケアI	機構・福岡県地域生活定着支援センターセンタ		
		一長)		
14:45-16:15	ホームレス支援のための社会福祉I(障	南井 (南 (南) 朱祁 (南) 朱祁 (南)		
	がい者福祉)	奥村 健(更生施設大淀寮寮長) 		
16:15-17:00	各地の活動報告			
17:00-18:30	ナーノレス支持のための更生促雑!	伊豆丸 剛史 (長崎県地域生活定着支援センタ		
	ホームレス支援のための更生保護 I	一所長)		

2月9日(土) 会場:ゆうあいセンター 大会議室

9:00-10:00	ケアプラン方式によるホームレス支援 I	佐藤 佳美(NPO 法人北九州ホームレス支援機
10:15-11:45	ケアプラン方式によるホームレス支援Ⅱ	構・福岡絆プロジェクト 部長)
11:45-12:45	休憩・昼食	
12:45-14:15	認定試験	
14:15-14:30	挨拶	副田 一朗(NPO 法人ホームレス支援全国ネッ
		トワーク理事)
14:30-18:00	フィールドワーク(オプション)	ハンセン病施設(愛生園・光明園)見学

講義目的及び内容	形式	講師
 ◇ ホームレス支援の本質論 I -ホームレス問題の展開と支援の基礎的理解− ・ホームレス問題の近年の特徴や現在問題となっている時事的な問題の解説。 ・ホームレスと人権について。 ・「社会的排除」に関する理論と制度的(例:年金)、物理的(例:公園排除)な排除についての基礎を理解する。 ・ホームレスを取り巻く社会的環境への理解を深める ・支援の必要性「なぜ支援が必要なのか」を理解する。 ・いわゆる「自立」の概念を理解する(広く捉える視点、その多様性を理解する。) ●「ホームレス自立支援法」の体系とその具体的内容について理解する。 ・法の成立経緯とポイントを理解する。 	講義	特定非営利活動法人 ホームレス支援 全国ネットワーク 理事長 奥田 知志
 ◇ ホームレス支援の技術論 I ーホームレスに対する現場支援技術ー ● 支援技術総論:ファーストコンタクトから、物的支援、関係回復支援までの地域生活移行支援全体の「長期的な流れ」を理解する。 ● 巡回相談支援の技術:巡回相談支援に必要な知識と技術を習得する。 ・巡回での聞き取り項目、聞き取りに関する基本的な知識 ● 炊き出し支援の技術:炊き出し支援に必要な知識と技術を習得する。 ・炊き出し支援の技術:炊き出し支援に必要な知識と技術を習得する。 ・炊き出し実施の注意点、ボランティア保険への加入 等 	講義	常翔学園広島国際大学 医療福祉学部学部長·教 授/社会福祉学博士/社 会福祉士 岡崎 仁史
 ◇ ホームレスのための就労支援 I ーホームレスの自立の多様性と就労支援 — ◆ ホームレスの就労自立の多様性を把握し、一般労働市場への参加だけでなく、①「社会参加型労働」、②「訓練的労働」、③「半福祉半就労」など、多様なステップアップ型就労の理念と実際を理解する。 	講義	株式会社 ナイスくらし応援室 田岡 秀明
 ◇ ホームレスのための居住支援 I ーホームレス支援における居住支援の意義と役割ー ・ホームレス支援における居住支援の現状とそのあり方を理解する。 ● 居住支援の理念と意義を理解する。生活基盤、一般的・基礎条件として居住の意味と支援における居住施設の役割やその抱えている今日的問題点を理解する。 	講義	日本居住福祉学会 事務局長/前大韓民国 政府国土海洋部居住 福祉企画課福祉係長/ 大阪市立大学都市研究 プラザ准教授 全 泓奎

◇ ホームレス支援と社会保障論 I		
 → ホームレス支援のための社会保障制度・生活保護制度(概論) ー ● 今日の社会保障制度の体系と「セーフティネット」について理解する。 ・ホームレス支援活動において、必要となる社会保障制度・生活保護制度に関する知識を習得し、支援における制度活用法を学ぶ。 	講義	大分大学大学院福祉社会科学研究科福祉社会政策分野 准教授 垣田 裕介
◇ ホームレス支援とアフターケア I一元ホームレスの安定的地域生活継続のためのアフターケアー・ 地域生活移行後の生活を安定して送るための、アフターケアプラン方式に基づく支援の概要を学ぶ	講義	特定非営利活動法人 北九州ホームレス支援 機構・福岡県地域生活 定着支援センター センター長 鈴木 しもん
 ◇ ホームレス支援のための社会福祉 I (障がい者福祉) ーホームレスと障がい者(概論) - ● ホームレス支援活動において必要となる各障がいに関する基本的知識を習得する。 ● 各障がいの種類(精神障害・知的障害・身体障害・発達障害)ごとにそれぞれぞれどのような特徴があるのかを理解する。 ● 各依存症(アルコール依存症・薬物依存症など)の特徴について理解する。 	講義	更生施設大淀寮 寮長 奧村 健
◇ ホームレス支援のための更生保護 Iーホームレス・刑余者と更生保護 -● 今日のホームレス問題の支援活動において必要となっている更生保護制度に関する知識を習得し、更生保護などの制度活用法を学ぶ。	講義	長崎県地域生活定着支援センター所長 伊豆丸 剛史
◇ ケアプラン方式によるホームレス支援 Iーホームレスの地域生活移行支援とケアプランの理論-地域生活移行後に安定した生活を送るための、アフターケアプランについての概要を学ぶ。	講義	特定非営利活動法人北 九州ホームレス支援機 構・福岡絆プロジェクト
◇ ケアプラン方式によるホームレス支援 IIーホームレスの地域生活移行支援とケアプランの実際 –事例を挙げて、簡単な支援プランをつくる(ワークショップ)	演習	部長 佐藤 佳美
◇ 認定試験	試験	
	視察	オプション

[※] 講義内容は変更されることがあります。予め、ご容赦ください。

伴走型支援士 2 級認定講座 受講申込書

(申込締切日:2013年1月8日(火))

申込日		年		月	日			
ふりがな								証明写真
т д					性	別	男・女	(4.0×3.0cm)
氏 名								※ 必ず、写真の裏面に 氏名をご記入下さい
4400		-		- 4	—	ıΕΛ	15	※ 本証明写真は認定
生年月日	西暦	年	月	日生	年	龄	歳	カードに印刷されます
	Ŧ							
住所		鄕▪道						
	Я	守・県						
電話					FΑ	X		
携帯電話					メー	・ル		
昼食	注文する	注文し	たい		昼	食	注文する	· 注文しない
(2日目)	12770		、 弁当:5	500円】	(3日	目)	72,70	【 弁当:500円 】
フィルド	全加士 7		+>1>		交流会参加する		全加士 7	
ワーク	参加する	• 参加 L	ノない		交流	云	参加9つ	・ 参加しない
※ ワーク	ショップグル-	ープ分けの	参考に致	致します	ので必	ずご	記入ください。	
◆ ホーム	レス支援歴(7	ドランティ	ア活動も	も含む)				
□ 未経験	〕 □ □ □ □	未満	□ 1:	年~3年			4年~5年	□ 6年~8年
□ 9年~	10年 口 11.	~13年	□ 1.	4~15年			16年~18年	□ 19年以上
◆ 具体的	な支援経験(征	友まわり、	炊出し、	居宅設	置後の	支援	etc)	
◆ ホームレス支援全国ネットワークの会員ですか? □ はい、所属団体が団体正会員です (団体名:)								
□ はい、個人正会員です								
ロいいえ								
≻ ご所属団体がありましたら、お知らせください。								
(団体名:								